

あづみ野

第116号

平成17年7月15日発行

まつかわ 議会だより




力強く選手宣誓!! (川西スポーツプラザでの老人スポーツ大会)

今年はやま節発祥から80周年です

～さあさ踊れや
安曇の踊り
調子揃えて
元氣よく



主な内容

- 6月定例会・新教育委員・請願陳情… 2・3
- 村政をただす  〈13名が一般質問〉…………… 4～13
- 高瀬川右岸水利視察…………… 13
- あれはどうなっているだい!?…………… 14



議会日程を報告する議会運営委員長

！！議会でも要望活動をしていった！！

中山間地域等直接支払事業で

2億3600万円追加

平成17年第2回定例会 6月9日～20日 平成16・17年度補正予算などを議決

提案の案件は15件で、平成16年度一般会計補正予算及び税条例一部改正など専決8件、平成17年度一般会計補正予算など3議案、条例改正2議案・県の市町村数減の議案1件・教育委員会委員人事1議案、繰越明許費・請願・陳情など報告8件で、いずれも議決・承認・同意しました。

多目的文化施設建設事業の基金へ 2億2225万円積み立て

平成16年度一般会計専決

平成16年度一般会計で専決処分された補正予算額は1億1079万円で、歳入歳出にそれぞれ追加し、最終42億5074万円となりました。

88万円（総額では昨年より280万円減）・地方消費税交付金1853万円・村税905万円（村たばこ税は減額・昨年秋季の台風災害が「激甚災害」に指定され、農業施設の災害復旧費本人負担金を

527万円減額し国の補助金951万円の追加などです。

歳入の主なものは、工事費・備品などの入札差額金など、平成16年度予算終了に伴う計数整理です。積立金は多目的文化施設建設の基金2億225万円・温泉施設などの整備基金1602万円で、予算終了の計数整理の金額などをあてて処理しています。

繰越明許費：年度内に予算を支出できない見込みがあるとき、翌年度に限り繰越して使うことができる経費。
専決：やむを得ない場合、村長の権限で条例の制定・改廃、予算の決定などを行うこと。
基金：村が、災害や経済変動による財源不足、または建設事業に備えて積み立てる資金。

地域新エネルギービジョン策定に 807万円

平成17年度一般会計補正予算

歳入歳出それぞれ5078万円追加し、総額36億678万円となりました。

歳入の主なものは、昨年6月に全議員で提案し

内閣総理大臣はじめ国機関と県知事、地元国会議員・県議会農政林務委員長に、農業生産活動に高い効果の事業継続を求め、「中山間地域等直接支払事業の継続に関する意見書」を提出の活動もしてきたこの事業の継続が認可となり、中山間地域等

直接支払事業など農林水産業費県補助金1594万円・新エネルギービジョン補助金800万円などです。

歳出の主なものは、議員報酬及び手当など議会費を424万円削減・新エネルギービジョンの計画調査及び自立プラン策定委員報酬など総務管理費に1248万円追加・中山間地域等直接支払交付金など農業振興費に2345万円追加などです。

個人村民税の65歳以上非課税措置を 段階的に廃止

専決の税条例など3条例を一部改正

条例一部改正は3件で、地方税法改正により個人村民税の65歳以上非課税措置を段階的に廃止する（昨年の改正は、老年者控除の廃止・非課税の範囲の変更・均等割の変更で課税幅の拡大）など、

村長のあいさつ

村長は議会冒頭に、村政の状況についてあいさつしました。

分権改革全国大会で、「現在3132の自治体が来年4月には合併で1822となる予定」との話があった。長野県内も市町村数は102となり、そのうち町村数は84になる予定となっている。新聞で、松川村が1万人未満の町村に入っていることを心配した村民から「どうなるのか」と問い合わせがあったが、松川村は「自立の道」を選択

村税条例の一部改正・政令改正による松川村非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例と、松川村消防団員等公務災害補償条例のそれぞれ一部改正をしました。

し、自立で進む努力をしている。今年10月1日の国勢調査の人口が1万人を割らないことを願っている。

多目的文化施設等建設事業ではワークショップを5回開催し、既存の公民館の再利用が提案されている。

米の生産調整は、地域間調整を619トンの受け、5096トンの配分となり、100トン達成の見込みである。などでした。

幅広い視点で13名が村政をたどりました。

えた取り組みに向け、真剣な論戦を展開しました。

一般質問に13名が登壇

4頁13頁参照

請願・陳情

【採択】

「市場化テスト」や「給与構造見直し」に反対する意見書の採択を求める陳情

「義務教育費国庫負担制度」の堅持を求める請願書

30人学級の早期実現、教職員定数増を求める意見書提出に関する請願書

長野県独自の30人規模学級の小・中全学年への早期拡大と複式学級の解消、県独自に教職員設置増を求める意見書提出に関する請願書

「拙速に結論を出さず、県民合意の高校教育改革を求める意見書」採択を求める陳情書

採択を求める陳情書

乳幼児医療費助成への国保国庫負担の減額調整（ペナルティー）の廃止を求める国への意見書採択を求める要望書

【継続審査】

「社会保障制度の抜本改革を求める意見書」の採択についての陳情



中村道子さんが 教育委員会委員に

前任委員の任期満了による教育委員会委員として、中村道子さん（63歳 細野区）を全会一致で同意しました。

一般質問



村政をたぐす

＝13名の議員が質問＝

地域高規格道路の位置は村に関係が大きい

右岸を強く希望する

矢口 弦八郎議員

中部縦貫道路と 地域高規格道路

中部縦貫道路と 地域高規格道路

すずむし荘の運営

西原地区遺跡公園整備

入りしだい対応していく。

提案の独自水確保は、
湯量・温度とも大きな変化はない。用水の確保は他町村の事例もあり調査研究をし、検討する。

入浴・宿泊・レストラン・その他などで5軒位収益が落ち込んでいる。PR活動などの強化、レディーステイの創設など、収益が上がるよう努力している。

16年3月のむらづくり委員会の答申ではこの地域は、農業を観光資源として活かし観光・農業・商業の拠点として整備することが急務とある。これを受け今後の取組みは、

さらに具体化に向け諮問してある。その答申結果をふまえ対応していく。

問 小谷・白馬・大町市を通り中央道の豊科インターに接続するという地域高規格道路は大町の通過位置で村に関係が大きい。認識と今後の対応は。

答 右岸を強く希望している。14年に知事が既存の道路を充実する方向で見直しすると発言、高瀬川右岸、左岸で影響が大きいが調査区間に指定されている状況であり、県は国と調整をしている。

問 堀金・穂高と大町・松川の二眼レフ構想の国営公園を結び地元の経済的な効果を含め西部を通過する交通も大事では。

答 有明大町線の拡幅が高規格道路がそれに変わるか、はつきりしないが新たな道が出来る可能性はないと考える。情報が

問 すずむし荘運営の現状と今後の取組みは。

答 入浴・宿泊・レストラン・その他などで5軒位収益が落ち込んでいる。PR活動などの強化、レディーステイの創設など、収益が上がるよう努力している。

問 他市町村で一部を民間に委託する事例がある。運営委員会・担当課などで検討したことは。

答 内部で話し合いをしたが当分今のままでいく。

問 客の反応や評価を運営にどう反映しているか。

答 毎月売り上げ向上の営業会議を開きメニューの検討、フロント・厨房・各係の意志統一と改善に努力している。

問 源泉の量・温度に変化はあるか、また委員会

入浴・宿泊・レストラン・その他などで5軒位収益が落ち込んでいる。PR活動などの強化、レディーステイの創設など、収益が上がるよう努力している。

16年3月のむらづくり委員会の答申ではこの地域は、農業を観光資源として活かし観光・農業・商業の拠点として整備することが急務とある。これを受け今後の取組みは、

さらに具体化に向け諮問してある。その答申結果をふまえ対応していく。

土地買収の進捗状況と、その代替地の土地が適さないことで、別に用意しているか。

用地は全体1万7237平方メートル、未買収4163平方メートルで70軒は買収が済んでいる。代替地は個人の要望が多種であり交渉はしていない。

旧松香荘跡地やその南側のゲートボール場などの有効利用は。

エリアー帯を考え答申が出た時点で検討し早く結論を出していく。

さらに具体化に向け諮問してある。その答申結果をふまえ対応していく。

土地買収の進捗状況と、その代替地の土地が適さないことで、別に用意しているか。

用地は全体1万7237平方メートル、未買収4163平方メートルで70軒は買収が済んでいる。代替地は個人の要望が多種であり交渉はしていない。

旧松香荘跡地やその南側のゲートボール場などの有効利用は。

エリアー帯を考え答申が出た時点で検討し早く結論を出していく。



交通量の多いオリンピック道路(寄って停東)



佐藤議員

甲斐澤議員

丸山議員

百瀬議員

井川議員

白澤議員

矢口(弦)議員

倉科議員

平林(寛)議員

矢口(八)議員

森 議員

榛葉議員

宮崎議員

道路改良の計画は村の方針を入れて

地区要望を評価し参考にしてすすめる

白澤 富貴子議員

村内の道路改良計画

問 村道の改良計画策定の経過と今後は。

答 道路整備指針を参考に実施計画を基本として進める。

問 今回の整備に向けて評価した道路の無い区もある。村として再確認を



安心の通学路など期待できる県道歩道予定地 (高瀬大橋から西方面)

して進めてほしい。

問 地区の要望を進める。要望の出ていない区もあるが、来年も要望をまとめ再度検討評価する。

問 道路改良時の残地の扱いと舗装道路内に草が生え破損しない対応は。

答 地区と協議し、残地は希望の植栽をして管理をお願いしている。

問 通学道路改良は教育委員会と連携しているか。

答 PTAと話し合いをし、改修箇所は相談している。

問 県道上生坂信濃松川停車場線南側歩道の整備は、県の予算が付いたと聞かすが進捗状況は。

答 県で用地交渉している。

る。早期着工したい。

問 用地交渉には村も協力してほしい。

答 連携をとっている。

児童クラブの
過密状況打開策

問 村の子育て支援は、多方面にわたり各担当課が連携をとりながら進めており充実してきているが、児童クラブは利用児童が多く過密状態で大変。現状をどう思うか。

答 利用時間がまちまちなので常時満員状態ではない。

問 人生の大切な人間形成の時間。施設の充実。

増設を考えないか。

答 狭い中でも人間形成の最適な場所となっている。増設は考えない。指導員は現状で良いとの結論。

問 次世代支援行動計画で明言している「子供の笑顔がいつぱいの村づくり」を目指した児童クラブ事業にしてほしい。

答 その様に考えている。

有明山社周辺の環境整備

問 松川神社東の健康広場の経過と現状は。

答 松香荘解体の折に、管理を含めて老人クラブに委託したが近年利用者は少ない。

問 フェンスを取り村民に開放しないか。

答 開放を前提に検討し早急に取組みたい。

問 周辺は村観光の中心的な場所、すずむし荘の利用増のためにも、ちひろ美術館の冬季開館を交渉してほしい。

答 冬季開館は誘致時の条件であるが、話し合いをし協力を要請する。

すずむし荘をインターネットで予約できるように

検討する

井川 昶子議員

医療と福祉の充実した健康の村づくり

問 予防検診は、村民の健康づくりに欠かせない。職場などで受けられない人にも村の検診を勧める施策は。

答 勤めている人のために休日検診を予定してい

る。

問 子どもの医療費窓口無料化はできないか。

答 単独では難しい。

問 高齢者の地域コミュニティの進め方は。

答 ボランティアリーダーを中心に社協が協力して行う。

問 福祉バス利用促進をどのように進めるか。

答 独居老人は、民生委員さんをお願いするなどしていく。

問 すずむし荘の洗い場に背の高い椅子の設置を。

答 男女一脚ずつを置いていく。

問 子どもの笑顔いっぱい村づくりを目指して

問 次世代支援行動計画の具体化と進め方は。

答 各課で調整中であり、ダイジェスト版を7月中に各戸配布する。

問 子ども権利条約の進め方と、地域・学校での対応は。

答 人権に関する指導員を中心に分館に出向いて説明を進めている。中学校では1年生全員で、村

自立と協働の村づくりを 他町村に負けない村づくりをめざす

自立のための村づくり

問 国の三位一体の改革の提唱を受け、組織の効率化・事務事業の改革・経費の削減など、旧来の習慣を打破し自立した村「新生松川村」で村民の付託に応える方針は。

答 昨年8月から今年4月まで各行政区で「自立

百瀬 清議員

可能な村としての将来ビジョン」の懇談会をし、骨格は了解してもらったと思う。今後は45名以内による仮称「自立の村づくり計画策定委員会」を立ち上げ、具体的な数値を示した村民総意による実践計画の樹立を目指す。

問 「情報公開・説明責任・住民参加」を大前提とし、行政・地区・住民

が力と心を合わせる。自立と協働の村づくりを。

答 検討していく。策定委員会の意見を聞き、自立に向かつて他町村に負けない村づくりをめざす。

問 公共施設の管理運営に「指定管理者制度」を活用し民間の能力の活用を図らないか。

答 策定委員会と協議したい。

上緑町工業団地

問 現在の進捗状況と今後の見通しは。

答 土地開発公社の局長を専任し取組んでいる。1500社へアンケートを行い数社と交渉中。報告できる段階ではない。東京・大阪事務所へ助役などが向き努力している。現地も見てもらい今後もPRしていきたい。

福祉ゾーンと通学路の安全確保

問 南保育園周辺道路の交通量が多くなり危険。福祉ゾーンでもあり、事故があつてからでは遅い。道路標識などとして速度制限はできないか。

答 速度制限は警察・公安委員会の担当で、住民合意が大事。全線の早期道路整備は予算的に難しいが慎重に対処したい。

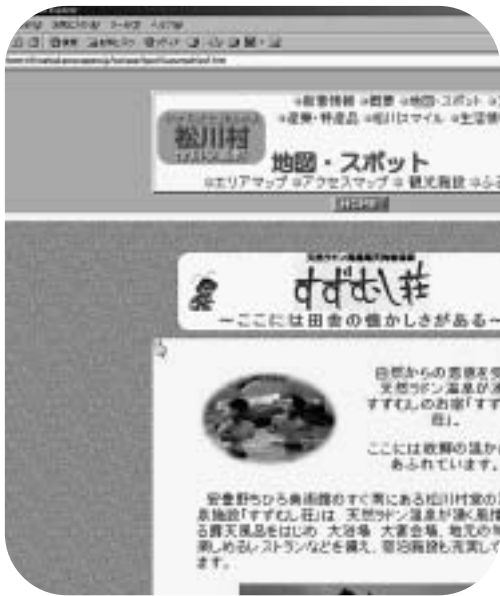
問 昨年子供が川に落ち



南保育園前の混雑する道路

6・12ページ

指定管理者制度：住民サービスの向上と経費削減のため、公の施設の管理運営を民間事業者などに代行させる制度。利用許可・利用料徴収ができる。



すずむし荘ホームページ

長を講師に「松川村の将来」をテーマに話し合いをし、松葉祭で発表する。小学校では、子ども議会を7月19日村議場で開催する。

電子行政

問 I-T基本法が制定されて、村の電子行政が進んでいるが、村財政を圧迫しないか。

答 「I-T革命」は初期での評価は難しい。費用は村税の5割ぐらゐを占め

問 「子ども権利条約」の制定を。

答 どうせつくるなら話題性のあるうちに、庁内で検討する。

問 住基ネットの必要性はあるのか。国は財政支援をすべきだ。

答 他町村と一緒に国に要望していく。

問 村のホームページの充実を。

答 総務課職員で企画・管理をしている。

問 すずむし荘のホームページは、内容を充実させ、宿泊などの利用予約ができるようにしないか。

答 インターネットでの予約を検討する。

すずむし荘に深井戸の掘削を検討してみたい

丸山 好衛議員

自主財源の確保

問 自立可能な村として将来ビジョンによるづくり戦略のシミュレーションを村民に示してきたが、温泉掘削成功で基幹産業の農業に観光を結びつけ観光の村としても歩み始めたいとしている。

問 うまい水のPRで、すずむし荘に深井戸を掘削し直接飲用を考え、また、営業経費節約から井戸掘削を運営委員会で村長に要望してきた。掘削・設備費用合わせて1500万円位とされ、近隣と同様施設はほとんど自家

目玉はちひろ美術館・すずむし荘・道の駅だがこれらは今ままで職員・理事者・議会3つの発想があつて今がある。今後更にこの3つが一体となつて取組む環境づくりをどう考えるか。

問 JR特急停車など駅前貸自転車利用でサイクリングロードを考え、村西部へ客を誘導し、かほちややま農場も含め通年客の来村のための検討をしたい。

問 うまい水を求める人が多く関心も高い。この傾向をどう考えるか。

答 健康に注意する人が多いと思う。水道水以外の活用があれば知りたい。

問 豊富な地下水を観光の目玉とする発想は。

答 水道水の水源であり検討はしていない。

問 地域新エネルギービジョン策定等事業実施計画の話があり、この調査で太陽熱や、畜産堆肥など新エネルギーの調査・検討をすることになったが、三郷村は堆肥や間伐材のガス化をしていくと聞く。馬羅尾の除間伐材で、すずむし荘源泉を加熱することを、この計画の中に盛り込んでほしい。エネルギー支援技術に直接使用のもの 固形燃

料ペレット化 ガス化液化があり、中で一番安いのは直接燃焼での間伐材燃焼で熱を得ることだ。村長はどう考えるか。

問 地域新エネルギービジョン策定等事業実施計画の話があり、この調査で太陽熱や、畜産堆肥など新エネルギーの調査・検討をすることになったが、三郷村は堆肥や間伐材のガス化をしていくと聞く。馬羅尾の除間伐材で、すずむし荘源泉を加熱することを、この計画の中に盛り込んでほしい。エネルギー支援技術に直接使用のもの 固形燃

料ペレット化 ガス化液化があり、中で一番安いのは直接燃焼での間伐材燃焼で熱を得ることだ。村長はどう考えるか。

答 村に何かあるか調査する。直ちにできるか判らないが委員会で検討する。



「すずむし荘」の露天風呂

12ページ

管理委託制度：公共団体および公共的団体が、公の施設の管理を、村の意向で連携を図り委託する制度。

経費の節減に限界がある。

自立では住民参加の精神が大切

そのとおりだから自治振興費で考える

自立遂行の方策は

問 自立の村づくりを進めているが、人口1万人が基準で、小規模自治体になればどうするか。

答 今年10月1日の国勢調査が重要。1万人を割ると勧告の対象。PRに勤める。

問 自立プラン策定委員会の目的は。

答 自立ビジョンの案を肉付けする内容。

問 委員の構成は45名と聞くことだが、公募と委員会の構成は。

答 20歳以上の各年代で募り、福祉・産業など専門部会を設け、実践は職員とし、行政改革委員をメンバーに入れる。

問 自立に関係する委員会の中からこの委員を選べないか。

答 今まで考えてなかったが検討する。

問 地域住民ができる事



1万人にならなければ自立の基準とならない

甲斐澤 明議員

はやっていく精神が大切
答 そのとおり。現在、予算では自治振興費の中で人口割・平等割として残るが、協働の対応は、来年度以降考える。

上緑町工業団地

問 企業誘致に努力しているというが今はゼロの進捗状況と聞く。この事業を何年までやるのか。

答 昨年12月に地権者会で2年間をめどに頑張りたいと話をしてある。

問 この12万2000平方メートルは広いが、1〜2社でも排水路や道は作るのか。また残った時はどうするか。

答 必要な道路は作る。残ることは考えていない。

問 当初には、企業税収見込み・雇用などはどの位と見積もっていたか。

答 工場誘地条例で売地・買地の値段は全て決

めてあり、今変更はできない。

問 スペースが全部埋まらず残った場合、他の利用を考えているか。

答 考えるに越したことはないが数社大きい面積で問い合わせがきている。ここが2つ来てくれれば残るといいことはない。

問 頑張ってもらいたい。が、事業は18年で打ち切りということか。

答 農村工業導入法に基づくと他の農業施設を作るなどこの法律に基づくと他の物ができるかも事前に調べる様にする。が、工場誘致についてはそれまでは頑張る。

政令都市：人口50万人以上
中核都市：人口30万人以上
面積100平方メートル以上
市計画の分野の事務が県から委譲される。県内では長野市が指定を受けている。

不妊治療に村補助はできないか

検討する

佐藤 節子議員

不妊治療補助の早期実施

問 国の緊急課題は少子改善問題である。村内にも不妊で悩む人がいると思われ、なぜ大事な補助事業が全国一斉に施行されず、**政令・中核都市**が先行するのか不満である。他自治体及び松川村の現状はどうか。

答 国は16年4月に特定不妊治療助成事業を開始している。内容は、年10万円を上限に2年間の助成である。長野県では16年10月に開始しているが、松川村では実施していない。長野県下では22の自治体が独自財源で対応し、実施している。

問 村内には不妊で悩む人の相談があるか。指導はどのようにしているか。

答 松川村では相談はない。もしあれば松本保健所の不妊専門相談センターを紹介する。

県の高校改革プランの村のすすめ方

問 先日、大町合同庁舎で「大北地域4高校の魅力づくり意見交換会」が開催され、教育長が参加した。感想は。

答 県下の高校数が減るといことが言われ、大変憂慮されると感じた。

地球温暖化防止の行政の考えは 新エネルギービジョンで調査研究していく

倉科 和議員

地域温暖化防止の 村行政指導

問 生活の中で昔と比較して何が炭酸ガスを増加させているか。

答 産業・家庭・オフィス・運輸の自動車関係、ゴミの燃焼に伴うものといわれている。

問 企業ではノーカーデー

イを決め炭酸ガスを減らしているが村での改善点はあるか。

答 役場では毎月1日をノーカーデーと定め実施している。

問 県から炭酸ガスを減らす指導は。

答 京都議定書の6.4条達成の指導とパンフレットがある。新エネルギービジョンを申請し計画を作成中。

問 新エネルギー開発機構の助成を受け、公共施設に太陽発電のモジュールやミニ水力発電を設置し、子供達の教材をかねながら温暖化防止の認識を深めては。

答 村にはどのようなエネルギー資源があり、どの程度利用可能か調査し、費用対効果を検討しながら教育委員会に話を聞きたい。

問 新エネルギー開発機構の助成を受け、公共施設に太陽発電のモジュールやミニ水力発電を設置し、子供達の教材をかねながら温暖化防止の認識を深めては。

答 村にはどのようなエネルギー資源があり、どの程度利用可能か調査し、費用対効果を検討しながら教育委員会に話を聞きたい。

問 新エネルギー開発機構の助成を受け、公共施設に太陽発電のモジュールやミニ水力発電を設置し、子供達の教材をかねながら温暖化防止の認識を深めては。

答 村にはどのようなエネルギー資源があり、どの程度利用可能か調査し、費用対効果を検討しながら教育委員会に話を聞きたい。

問 新エネルギー開発機構の助成を受け、公共施設に太陽発電のモジュールやミニ水力発電を設置し、子供達の教材をかねながら温暖化防止の認識を深めては。

答 村にはどのようなエネルギー資源があり、どの程度利用可能か調査し、費用対効果を検討しながら教育委員会に話を聞きたい。

地震に備えて 公共施設の耐震診断

問 多目的文化施設ワークショップで現公民館の活用と耐震診断は。

答 再利用が可能か耐震



炭酸ガスを減らすため自転車で登庁する職員
(ノーカーデーの7月1日)

診断を含め委託している報告書で検討する。

問 部分的に壁を抜き開放的な空間もできると聞かすが耐震強度の低下ではないか。

答 専門家の考えで補強をすればできると考える。

問 部分的に壁を抜き開放的な空間もできると聞かすが耐震強度の低下ではないか。

答 専門家の考えで補強をすればできると考える。

問 部分的に壁を抜き開放的な空間もできると聞かすが耐震強度の低下ではないか。

答 専門家の考えで補強をすればできると考える。

問 部分的に壁を抜き開放的な空間もできると聞かすが耐震強度の低下ではないか。

答 専門家の考えで補強をすればできると考える。

問 部分的に壁を抜き開放的な空間もできると聞かすが耐震強度の低下ではないか。

答 専門家の考えで補強をすればできると考える。

問 部分的に壁を抜き開放的な空間もできると聞かすが耐震強度の低下ではないか。

答 専門家の考えで補強をすればできると考える。

問 荒廃農地を子供達の遊び場利用できないか。

答 荒廃農地にならないよう関係機関と連携をはかり進める。

問 通学時間帯の信号待ち時間が長いので、モーターの設定の変更はできないか。

答 管轄は警察で、交通量で時間設定している。12月23日からは冬モードで国道の方が通常より長くなる。警察と話す。

問 道の駅・すずむし荘・セピアの運営状況をわかりやすく村民に知らせる。

答 予算・決算での報告しかない。理解できるように周知する。

問 荒廃農地を子供達の遊び場利用できないか。

答 荒廃農地にならないよう関係機関と連携をはかり進める。

問 通学時間帯の信号待ち時間が長いので、モーターの設定の変更はできないか。

答 管轄は警察で、交通量で時間設定している。12月23日からは冬モードで国道の方が通常より長くなる。警察と話す。

問 道の駅・すずむし荘・セピアの運営状況をわかりやすく村民に知らせる。

答 予算・決算での報告しかない。理解できるように周知する。

問 荒廃農地を子供達の遊び場利用できないか。

答 荒廃農地にならないよう関係機関と連携をはかり進める。

問 通学時間帯の信号待ち時間が長いので、モーターの設定の変更はできないか。

答 管轄は警察で、交通量で時間設定している。12月23日からは冬モードで国道の方が通常より長くなる。警察と話す。

問 道の駅・すずむし荘・セピアの運営状況をわかりやすく村民に知らせる。

答 予算・決算での報告しかない。理解できるように周知する。

問 荒廃農地を子供達の遊び場利用できないか。

答 荒廃農地にならないよう関係機関と連携をはかり進める。

問 通学時間帯の信号待ち時間が長いので、モーターの設定の変更はできないか。

答 管轄は警察で、交通量で時間設定している。12月23日からは冬モードで国道の方が通常より長くなる。警察と話す。

問 道の駅・すずむし荘・セピアの運営状況をわかりやすく村民に知らせる。

答 予算・決算での報告しかない。理解できるように周知する。

問 荒廃農地を子供達の遊び場利用できないか。

答 荒廃農地にならないよう関係機関と連携をはかり進める。

問 通学時間帯の信号待ち時間が長いので、モーターの設定の変更はできないか。

答 管轄は警察で、交通量で時間設定している。12月23日からは冬モードで国道の方が通常より長くなる。警察と話す。

問 道の駅・すずむし荘・セピアの運営状況をわかりやすく村民に知らせる。

答 予算・決算での報告しかない。理解できるように周知する。

問 荒廃農地を子供達の遊び場利用できないか。

答 荒廃農地にならないよう関係機関と連携をはかり進める。

問 通学時間帯の信号待ち時間が長いので、モーターの設定の変更はできないか。

答 管轄は警察で、交通量で時間設定している。12月23日からは冬モードで国道の方が通常より長くなる。警察と話す。

問 道の駅・すずむし荘・セピアの運営状況をわかりやすく村民に知らせる。

答 予算・決算での報告しかない。理解できるように周知する。



少子改善に笑顔の支援を
(ちびっ子クラブ)

問 松川村では魅力ある高校づくり意見交換会に對して、どのように取組んだのか。

答 今回の会議が初めてである。

問 大北地域に4高校あるが、これからどうなるのか、松川村の対応は。

答 県教育委員会は昨年6月に、県の「高等学校改革プラン検討委員会」に、高校改革の2つの事項について検討を諮問した。一つは魅力ある高校づくり、一つは生徒数の減少などの中の高校の適正規模及び配置についてである。答申では現在の89校を減らすというものが、高校を減らさない

問 松川村では魅力ある高校づくり意見交換会に對して、どのように取組んだのか。

答 今回の会議が初めてである。

問 大北地域に4高校あるが、これからどうなるのか、松川村の対応は。

答 県教育委員会は昨年6月に、県の「高等学校改革プラン検討委員会」に、高校改革の2つの事項について検討を諮問した。一つは魅力ある高校づくり、一つは生徒数の減少などの中の高校の適正規模及び配置についてである。答申では現在の89校を減らすというものが、高校を減らさない

問 松川村では魅力ある高校づくり意見交換会に對して、どのように取組んだのか。

答 今回の会議が初めてである。

問 大北地域に4高校あるが、これからどうなるのか、松川村の対応は。

答 県教育委員会は昨年6月に、県の「高等学校改革プラン検討委員会」に、高校改革の2つの事項について検討を諮問した。一つは魅力ある高校づくり、一つは生徒数の減少などの中の高校の適正規模及び配置についてである。答申では現在の89校を減らすというものが、高校を減らさない

問 松川村では魅力ある高校づくり意見交換会に對して、どのように取組んだのか。

答 今回の会議が初めてである。

問 大北地域に4高校あるが、これからどうなるのか、松川村の対応は。

答 県教育委員会は昨年6月に、県の「高等学校改革プラン検討委員会」に、高校改革の2つの事項について検討を諮問した。一つは魅力ある高校づくり、一つは生徒数の減少などの中の高校の適正規模及び配置についてである。答申では現在の89校を減らすというものが、高校を減らさない

問 松川村では魅力ある高校づくり意見交換会に對して、どのように取組んだのか。

答 今回の会議が初めてである。

問 大北地域に4高校あるが、これからどうなるのか、松川村の対応は。

答 県教育委員会は昨年6月に、県の「高等学校改革プラン検討委員会」に、高校改革の2つの事項について検討を諮問した。一つは魅力ある高校づくり、一つは生徒数の減少などの中の高校の適正規模及び配置についてである。答申では現在の89校を減らすというものが、高校を減らさない

問 松川村では魅力ある高校づくり意見交換会に對して、どのように取組んだのか。

答 今回の会議が初めてである。

問 大北地域に4高校あるが、これからどうなるのか、松川村の対応は。

答 県教育委員会は昨年6月に、県の「高等学校改革プラン検討委員会」に、高校改革の2つの事項について検討を諮問した。一つは魅力ある高校づくり、一つは生徒数の減少などの中の高校の適正規模及び配置についてである。答申では現在の89校を減らすというものが、高校を減らさない

問 松川村では魅力ある高校づくり意見交換会に對して、どのように取組んだのか。

答 今回の会議が初めてである。

問 大北地域に4高校あるが、これからどうなるのか、松川村の対応は。

答 県教育委員会は昨年6月に、県の「高等学校改革プラン検討委員会」に、高校改革の2つの事項について検討を諮問した。一つは魅力ある高校づくり、一つは生徒数の減少などの中の高校の適正規模及び配置についてである。答申では現在の89校を減らすというものが、高校を減らさない

問 松川村では魅力ある高校づくり意見交換会に對して、どのように取組んだのか。

答 今回の会議が初めてである。

問 大北地域に4高校あるが、これからどうなるのか、松川村の対応は。

答 県教育委員会は昨年6月に、県の「高等学校改革プラン検討委員会」に、高校改革の2つの事項について検討を諮問した。一つは魅力ある高校づくり、一つは生徒数の減少などの中の高校の適正規模及び配置についてである。答申では現在の89校を減らすというものが、高校を減らさない

問 松川村では魅力ある高校づくり意見交換会に對して、どのように取組んだのか。

答 今回の会議が初めてである。

問 大北地域に4高校あるが、これからどうなるのか、松川村の対応は。

答 県教育委員会は昨年6月に、県の「高等学校改革プラン検討委員会」に、高校改革の2つの事項について検討を諮問した。一つは魅力ある高校づくり、一つは生徒数の減少などの中の高校の適正規模及び配置についてである。答申では現在の89校を減らすというものが、高校を減らさない

いよう村も推進委員会に提言していきたい。

障害者自立支援法に対する要望

問 障害者自立支援法は、精神的障害が認められ、身体・知的障害と一体化され喜ばしい。問題は施設利用料金の支払が、応能負担から応益負担になる。それならば障害者の雇用も確保し、収入面の公平もするべきだと思つから、国に要望してほしい。また、「審査会」設置というが現状はどうか。

答 松川村単独や広域連合も考えられるが、まだ何も決めていない。

いよう村も推進委員会に提言していきたい。

障害者自立支援法に対する要望

問 障害者自立支援法は、精神的障害が認められ、身体・知的障害と一体化され喜ばしい。問題は施設利用料金の支払が、応能負担から応益負担になる。それならば障害者の雇用も確保し、収入面の公平もするべきだと思つから、国に要望してほしい。また、「審査会」設置というが現状はどうか。

答 松川村単独や広域連合も考えられるが、まだ何も決めていない。

村民の個人情報を守っているか

法改正などを要望する

平林 寛也議員

個人情報保護法施行に伴う行政の対応

問 個人情報保護法が全面施行されているが村は個人の権利利益保護をどうしているか。

答 個人情報の窓口対応は万全を期している。学校・社会教育・社会福祉

協議会も細心の注意をしている。

問 村には個人情報保護条例があるが、実際は一人300円で住民票を閲覧させている現状。保護法では保護するとしているが、住民基本台帳法では、見せて良いとしているのはなぜか。

答 そのとおりで、理由が正当なら閲覧させている。上部法があり村の条例では断れない。

問 閲覧が犯罪に結びつかないかが心配される。それぞれの法律の整合をどうとるか。

答 住民基本台帳法の改正を強く要望していく。

国営アルプスあづみの公園の開園に向けて

問 公園開園は村にプラスと考えるか。

答 プラスだと思う。自主財源確保に向けてぜひ早く開園をしてほしい。

問 大町市では公園に関する専門の課があるが村ではプロジェクトチームをつくるのか。

答 村は建設水道課で事

コモンズ支援事業の対応は村は7事業を申請している

村長の政治姿勢

問 自立の進め方で村民が何を望んでいるか、村民意向調査が必要。

答 そのとおり。

問 各区に担当職員を置き村民の要望など区民の相談窓口としてはどうか。

答 要望は区長を通じ、また意見のある方は気軽に村長室へ来て話してほしい。

しい。

問 自立プラン策定委員会の審議内容は。

答 村から原案を示し、審議していく。

問 介護保険認定者の利用状況は。

答 北アルプス広域連合16年度認定者2520人。在宅利用者577人。

問 来年以降の保険料の見直しは。

矢口 八朗議員

答 高齢化で要介護認定者増が見込まれ保険料と公費負担が増大すると考えられる。

問 県内では64歳が自宅介護を希望と聞くが、村はどうか。

答 新認定制度で待機者が多い。本人確認はしていない。

問 村のコモンズ支援事業の対応は。

答 村は7つの事業申請をしている。まだ、審査が済んでいない。

問 多目的文化施設ワークシヨップの進捗状況は。

答 今後2回程で終わるので内容検討が必要。

問 村公民館の耐震診断と今後の対応は。

答 診断結果によっては活用したい。庁内で維持管理も含め検討し建設検討委員会に諮る。

問 安曇節80周年事業の村内外へのPR方法は。

答 新聞記事やふるさと

祭りのポスターの中で。
問 記念事業で記念切手を作製してはどうか。

答 80円切手10枚シートの作製費が10000円であり、記念事業小委員会で検討したい。

教育問題

問 学校週5日制導入で学力低下が心配されたが、村はどうか。

答 学校週5日制推進委員会が計画により取組み一定の成果を上げている。

問 総合学習をどのように取組んでいるか。

答 小学校では3～6年生まで、中学校は1～3年生まで学年ごと学校へ社会人を招いたり校外での職場体験などテーマを決めて行っている。

問 中学校のクラブ活動に卓球クラブ新設など、先生の都合でなく、子供の希望を活かすべき。

答 現状では困難だが社会体育の一環として、地域のリーダーバンクに登録されたインストラクターの指導を受けて行うことが可能である。



耐震診断結果をみて再活用できるか(公民館)

業をしているので新たなプロジェクトチームは考えていない。

問 村民に公園の開園見学会などをしたり、広報活動をしていく計画は。

答 まだ情報がない。わかつたら村民に知らせる。

問 村商工会・観光協会などの取組みは。

答 観光協会では先月、国営公園開園を考えながら城山トレッキングを初めて実施した。

パンフレットに国営公園の内容を載せ、相乗効果で村の知名度をアップしたと考

えている。

村の観光行政一般

問 松川村の知名度は低いので穂高・大町・白馬など近隣と協力し、点ではなく線でPRを考えないか。



開園が待ち遠しい国営アルプスあづみの公園（大町・松川地区）

答 松川駅を愛する会とも話している。特急列車を国営公園の開園に間に合うよう停車させたい。

問 村のグリーンツーリズムという素晴らしい取組みを生かし、ホームペ

ージを整備してほしい。

答 農業関係者と連携を強め実現を図る。

油流入事故の緊急体制は
緊急連絡系統で素早く対応

森 平蔵議員

時節的な必要量によって異なっており、農業水不需用期9月26日から4月15日の間は毎秒2立方メートル、これは河川維持のための水量で、全水路に流した場合水深2〜3cmしか流れない。火災の消火は河川に頼るところ大であり、生活水や消防水確保の許可申請は右岸土地改良区ではできない。生活水などを大町市・池田町を含め3市町村で申請する必要がある。

問 現状の水利で問題は無いので消防用水の申請もしないつもりだ。

答 2立方メートルに加えた生活水確保をしないか。また高瀬広域ダムかさ上げ分を使えないか。

答 今のままで良いと思うが話をしてみたい。

右岸水系の生活水の確保
油流入事故などの危機管理

問 水田に油の流入事故があり役場は担当課・県へ素早く対応し被害を最小限に食い止めた。南部消防署も出動したが被害状況はどうか。



農業水がゆったり流れる村内（前川が細野で乳川へ合流する手前）

問 水質汚濁防止発生時緊急連絡系統の中で連携し対応したことを確認した。

答 水質汚濁防止発生時緊急連絡系統の中で連携し対応したことを確認した。

問 給油マットなどの使用で被害が無かったが、大町市も含め緊急体制はできているか。

答 県の水質汚濁事故発生連絡体制ができています。

問 村の体制は。

答 村の地域防災計画で油流出の危険には、広域消防本部へ通報の定め。

問 下流の穂高町へ連絡をしたと聞いたが大町市からの連絡は。

13ページ

集荷円滑化対策事業

豊作による米価下落を防止するため農業者・農業団体が自主的に需給調整を行い、過剰米の区分出荷・保管量に応じ、貸付などの支援をする事業。村内では16年度、793戸が加入し約702トン、抛し金は1053万円。

介護保険改正には村独自のメニューを考えないか

今後検討する

榛葉 良子議員

大課制に移行して

1年の評価は

問 行政のスリム化と村民の多様なニーズに応えるため、改革に取組んで1年になる。大課制になって各課の動きや連携の評価はどうか。

答 大変良かった。さらにスリム化を目指し、3課制に移行したい。3課制は「自立プラン策定委員会」に諮問する。

問 来年4月に介護保険の改正になるが、現状では要支援と要介護1が認定者の58%で要支援2となり「介護保険のサービスが受けられるか」とか「筋力トレーニングをするのか」と不安だが。

答 サービスは受けられる。また、筋トレもしていくことになる。

問 すでに他地域ではそこに適したメニューで行っている。村も村独自の

答 メニューを考えるのか。

問 今後検討する。

答 疾病予防の取組みについては、健康診断を徹底すると聞くが、今年の基本検診者数は、増えている。

問 保健師は非常にハードスケジュールだ。今の体制で大丈夫か。

答 大丈夫だと思う。

問 ゴミの分別は前はAランクで一番良いと言われていたが、今はどうか。

答 ランクDが一番悪い。再分別となり費用が増えるかもしれない。

問 分別を徹底してほしい。

答 区の衛生部長さんに協力してもらい徹底を図る。

問 営農支援センターが開設され、農業者は期待している。評価と今後の課題はどうか。

答 開設間もないので評価は難しい。センター長

問 村内各施設の有効利用と管理方法

答 多目的文化施設づくりワークショップで、公民館の再利用が提案され、村の他の施設も活用の見直しが必要だと思う。児童クラブは利用状況を精査し、再考すべきだ。また、婦人の家については、求めてつくってもらったが、味噌組合との同居で女性のよりどころの場所がなくなつた。保健センターの調理室を充実させ、連携して使用できるように配慮してほしい。

答 検討する。



ソバを打つ女性グループ（西原のソバ打ち施設）

問 ワークショップに参加された方々に、引き続き施設の運営・管理にも参加を願うてはどうか。

答 検討する。

問 地方自治法の改正に伴い今までの「管理委託制度」から「指定管理者制度」に変更された。大町市も来年から導入すると思うが、村の考えは。

答 調査検討し、メリットの多い方にする。

区の役員報酬は自治振興費として区に交付を

検討する

宮崎 弘議員

住民協働の村づくり

問 「松川村自立の村づくり計画策定委員会」の構成と役割は。また自立元年としてどう職員を育てているか。

答 行政のプロ意識を持つよう指導している。村民への対応など良くなつてきている。

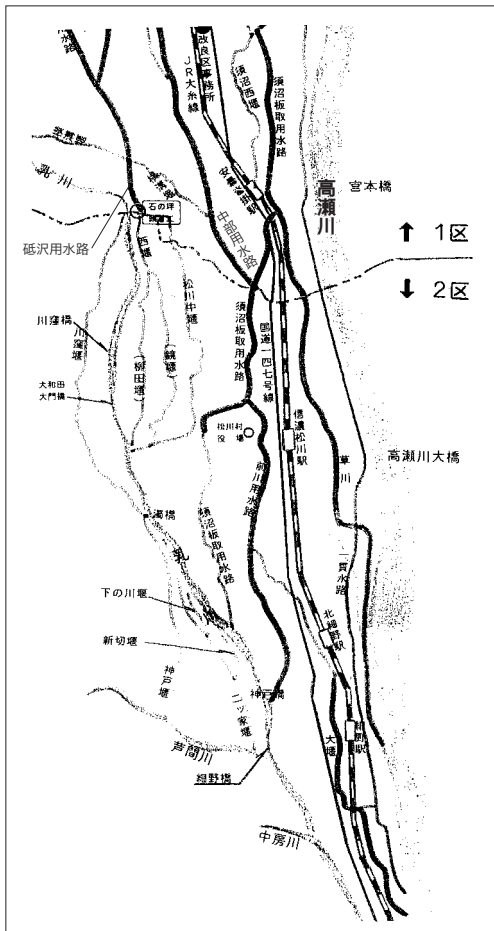
問 協働の村づくりには行政区の取組みが重要な位置をしめる。村としての取組みは。

答 村民一人ひとりが自分の事として意識を持つことが大切である。

問 区長などの役員報酬が特別報酬になつているが自治振興費として区



村基幹産業の水田農業（西原地区）



高瀬川右岸の用水水系図



壮大な水利用の中でたゆまず流れる清らかな水（北部区「石の坪頭首工」）

北の安曇野 松川村の田園をうるおす水 ～高瀬川右岸水利施設視察～

田植えが終わって、安曇野は緑一色になった5月25日、高瀬川右岸土地改良区の尾曾理事さん外2名のご案内により議会全員参加で松川村農業

用水の実態について視察をしました。

土地改良区の事務所内にある「高瀬川沿岸農業水利運営委員会（昭和電工・大町市・池田町・松川村・土地改良区で組織）は国土交通省の許可による水利権に基づき農業用水と電力水の円滑な流量配水をしています。

大出頭首工（大町市平野口）は高瀬川の大部分を取水して農業用水と電力水に配水する源であり、その近代的で巨大施設と流量は目を見張るものでした。

石の坪頭首工は和田川や乳川の水を取り入れ松川村北部中部方面へ給配

水する立派な施設でした。松川分水・和田川分水（写真参照）須沼板取分水

など、先人の知恵と現在につながる担当部署のたゆまぬ活動により、大きな面積の水田が潤され、自慢の米づくりの素となる壮大な水管理に、敬意と感謝の思いを強く感じました。

また、別団体管理となる馬羅尾芦間川取水口（川西・西原）と中房川取水口（有明土地改良区）単穴・南神戸・細野も確認する、有意義な視察でした。



議員視察（大町市常盤泉「和田川分水地」）

に交付して、区独自の予算とし、自主的に使ったかどうか。

答 検討する。

問 自主防災組織の立ち上げ状況とその予算は。

答 4地区にでき、板取・三軒家・神戸が計画。設立時の備品は村で用意し、運営費5万円を2年間交付する。

農業振興対策

問 米の「集荷円滑化対策事業」に加入しない農家が本年度20人位あり、不公平との声がある。

答 米の作付け数量配分は水田農業推進協議会で均等に配分した。全国の作況指数が100を超えた場合の区分出荷制度であり、次年度以後に影響をしないための事業である。未加入の場合は産地づくり交付金が出ないことになっている。

問 未加入農家は、特裁米の独自販売農家でありJAへは出荷をしていない。新食糧法で売る自由ができるようになっていく。村長は村内に対立意

識を起こすようなことをしてはならない。

答 「松川村水田農業ビジョン」に基づいての事業であり、営農支援センター組織で案を作成、水田農業推進協議会で決定をした。未加入の農家には、この水協で話し合いを続けご理解をいただくようにする。

問 中山間地域等直接支払事業の進め方は。

答 第2次計画については村支援センターで、マスタープランを立て、マニュアルを示して推進している。

問 機械など購入助成の事業効果と問題点。4年間実施をしてきた重複補助でなく、認定時のみでよくないか。軽トラをなぜ認定農家にだけ補助するのか。見直しを。

答 13年度より施行し、50万円限度に何台でも良かったが、15年度に一部改正し、70万円以上のものにした。認定農業者は担い手農家として村の農業振興に寄与している。「行政改革推進委員会」での検討を予定している。

あれはどうなっているだい!?

村民の方から寄せられた疑問などにお答えします



畑の中に現れたかわいい看板

答 小学生とその家族を対象にしたおもしろ農業体験教室「ファーマーズチャレンジ教室」の野菜畑の看板です。

高嶺会・学校給食野菜組合の皆さんの協力で、低農薬・有機肥料で野菜を育て、ケチャップや豆腐などをつくる料理体験もする企画です。

参加者は約20人で、家族ぐるみの交流もしています。

自分のりんごの木が
持てるって
ほんとうかい?

答 ほんとうです。これはりんごの木オーナー制度で、村観光協会が行っています。自分で選んだ「りんごの木」のオーナー契約をし（1年に1本2万円位）手入れの体験をしたり、実ったりんごを収穫します。

日常の管理は園主がします。毎年好評で今年は、東京都・神奈川県・千葉県などから応募があり、218人がオーナーになりました。6月26日には開園式がありました。

担当は村観光協会
☎62 6930です。

ありゃかわいい看板だが
なんだいね?

担当は村公民館
☎62 2481です。



実りの秋が楽しみ!

「まつかわ議会だより115号」の訂正

9頁 一般質問中、矢口八朗議員の4段目7行

「議会」を「本会議」に

14頁 マレットゴルフ場協力金の2段目囲み中「200円」を「100円」に

訂正しお詫びします。

編集後記



日本の出生率が1.29と発表され、予想を上回る少子高齢化が進むことがはっきりしました。これにより将来の労働力不足が心配され、深刻な問題となります。

年金や医療などは、高齢者を現役世代が支える「総合扶助」の仕組みで成り立っており、最近増加する状況のフリーターやニートの問題もあり、税収・年金・医療への影響も考えられ、社会全体の仕組みの大きな変化となりはしないか心配です。

松川村議会報編集特別委員会

- 委員長 白澤富貴子
- 副委員長 矢口弦八郎
- 委員 平林 源起
- 森 平蔵
- 新村久仁男
- 百瀬 清
- 榛葉 良子
- 平林 寛也